

地域ぐるみで「体験の風をおこそう」運動推進事業

立少フェスティバル～芦峯寺オープンデー～

1 ねらい

・自然体験活動を通じ、自然や本所に親しみを感じる。また、家族での活動を通して、家族の絆を深める。

2 期日

令和6年10月26日(土)～27日(日)【1泊2日または日帰り】

3 対象

幼児・小学生を含む家族

4 募集人数 / 応募人数 / 参加人数

宿泊利用：20家族(80名) / 23家族(78名) / 21家族(71名)

日帰り利用：53名(1日目)・113名(2日目) ※事前予約不要



5 講師・スタッフ

国立立山青少年自然の家職員  
法人ボランティア(12名)



6 後援・協力

後援：北日本新聞社

協力：株式会社フクール、立山舟橋商工会、上市警察署、立山町消防本部、黒部市吉田科学館  
黒部市ふれあい交流館あこや～の、一般社団法人立山黒部ジオパーク協会、  
一般社団法人富山県児童クラブ連合会、富山県呉羽青少年自然の家  
国立妙高青少年自然の家、国立若狭青少年自然の家

7 日程

10月26日(土) 1日目	10月27日(日) 2日目
10:00 受付	6:00 起床・部屋の掃除・整理
10:30 活動開始(※自由活動)	7:00 朝のつどい(PH)
15:30 活動終了	7:30 朝食
16:30 タベのつどい・オリエンテーション(PH)	8:40 部屋点検
17:30 夕食	9:30 活動開始(※自由活動)
17:00～21:00 入浴	※自由解散
18:30～21:00 夜の活動	14:00 活動終了
☆家族で活動を選んで楽しもう☆	
プレイホールで自由遊び	
バドミントン、卓球等で運動を楽しもう。	
エントランスホールでまったり	
絵本、カードゲーム、けん玉等を楽しもう。	
のんびり星空観察	
立山ひろばで星空を眺めよう。ライトアップします。	
たき火を囲もう	
正面玄関前でたき火を楽しもう。	

<p>※たき火台と薪、竹串はあります。          ※各自でマシュマロなどのあぶりたいものを持って集合！  <b>プラネタリウム (20分程度)</b>          エコスクール館でプラネタリウムを楽しもう。          1回目 19:00～、2回目 19:30～          22:00 就寝</p>	
<p>※日帰り参加          10:00 受付開始          10:30 活動開始 (※自由活動)          15:30 活動終了</p>	<p>※日帰り参加          9:00 受付開始          9:30 活動開始 (※自由活動)          14:00 活動終了</p>

※自由活動

- ・クラフト ・はたらく車 ・らいじいのふわふわドーム
- ・わなげ、射的 ・わたがし・火おこし体験
- ・テントサウナ ・マウンテンバイク体験 ・パークゴルフ
- ・ウォータースライダー ・キッチンカー ・食堂屋台



## 8 参加者からの事後アンケート

- ・スタッフ、ボランティアの皆様の温かさに見守られ、普通の土日より150%楽しく遊べました。自主性を育みつつ、親子の絆を深められました。
- ・夜のたき火でスモアが作れて楽しかったです。プラネタリウムが終わった後に、夜空で星を探すなど、分かりやすかったです。いろいろな体験で達成感を味わえました。
- ・自然が多く、景色がきれい。市街地では見られない星空に感動しました。どの活動も楽しくよい経験になりました。日常生活から離れて、家族の時間を過ごすことができました。
- ・初めての参加でしたが、職員やボランティアがたくさんいて、親しみやすく、とても心強かったです。どのコーナーも工夫をこらしていて、楽しかったです。職員、ボランティアが笑顔で元気がよく、こちらも積極的に取り組むことができました。

## 9 成果

- ・新たに「ウォータースライダー」「グラウンドゴルフ」を取り入れた。事前の活動場所の整備や活動の試行を行うことで、より安全に参加者が取り組めるようにできた。
- ・夜の活動は、家族で自由に選んで行うことで、ゆったりと家族で楽しむことができた。たき火では、家族同士の交流が生まれたりした。
- ・天候に恵まれ、星がきれいに見えた。プラネタリウムのあとにすぐに実際の星空を観察できる環境であったことも好評だった。
- ・昨年度に引き続き、立山舟橋商工会から「らいじいのふわふわドーム」を借用し、多くの子供が楽しめた。
- ・ハロウィンイベントとして、看板や館内をハロウィン装飾した。(あと1キロまでの看板装飾、館内装飾、プロジェクションマッピング、立山文字と階段のライトアップ)

## 10 今後の課題

- ・受付や館内の準備等、細かな部分の準備の共通理解が不足していた。そのため、参加者から「着替えの場所、荷物置き場がない」とのクレームがあった。見通しをもち、計画的に進める必要がある。
- ・駐車場の担当を当日に変更して手厚くしたが、駐車場案内の声かけ不足か伝達ミスで宿泊者が大駐車場に停め、後からかもしか広場に移動することになってしまった。事前に駐車場案内についての共通理解をきちんと行う必要がある。
- ・10月の3連休の日程など学校行事が入らない日での実施日時の検討が必要である。